

アクティビティー報告書

ク ラ ブ 名	岐阜南ライオンズクラブ
実 施 年 月 日	2017年 12月 2日
ア ク テ ィ ビ テ ィ ー 名 称	おたのしみ会 「秋ジャガイモ」収穫祭
ア ク テ ィ ビ テ ィ ー 項 目 の 分 類	四献・青少年関係・環境保全・YCE・LCIF・その他

内 容 (誰が・どこで・何を・どの様に・参加者数・対象者数)

【事業名】 おたのしみ会 「秋ジャガイモ」の収穫祭

【場所】 JA 鷺山支店 隣の畑

【活動内容】 障がい者と農業作業者と協働して9月にジャガイモの苗 600本を共に植えました。そのジャガイモを収穫し、ふかしいもにして共に食す活動を行いました。収穫する喜びを学び(食育)分かち合い繋がりを実感出来る活動となりました。障がい者の方々の中には小さな子供達もたくさん参加して頂き、芋掘りが初めてとはしゃいでくれる子もいました。ジャガイモを次々と手に取っては歓声をあげていました。ふかしいもを食した後、マジックショーなどのイベントも行い、参加者の方の中には「楽しい思い出ができた」と喜んで頂きました。

【援助金額】 おにぎり 37,713円、容器、調味料他 17,348円 マジックショー他 129,600円
合計 184,661円

【出席者】 参加施設 1.笑顔工房ファミリア 2.いぶ福社会 3.ひなたぼっこ 4.ビーカンパニー、5.ホップコーン福社会 6.光陽福社会 ライオンズクラブ 22名 JAぎふ 計 106名

アクティビティーの内容 写真



ジャガイモどっさり

岐阜南ライオンズクラブは2日、岐阜市土居のJAぎふ鷺山支店に隣接する畑で「じゃがいも収穫祭」を開いた。市内六つの福祉施設の利用者や会員ら約100人が収穫の秋を楽しんだ。

施設利用者が岐阜市で

同クラブ福祉・農業委員会(市田委員)による社会福祉活動の一環、苗の運入れから収穫、試食まで体験することでも食育に生かしてもらおうと、同支店の協力で今年初めて実施した。参加者は、9月に約600本を苗植えた畑からジャガイモを掘り出し、次々と手に取っては歓声を上げていた。ジャガイモはかき混ぜ食したほか、同支店ではマジックショーなどの催しもあった。

利用者4人を筆とした生活介護事業所「さくら市鳥居町」の支援員佐藤健太郎さん(37)は「普段と異なり喜びを分かち、さまざまな人と繋がりながら取り組むことができた」と話していた。(市田委員)